

最強の投資手法「スーパーボリンジャー」「スパンモデル」によるシンプルトレード

ドル円、ユーロドル、ユーロ円、豪ドル円、豪ドルドル、ポンド円に関して、今後 1 週間程度の相場予測として、日足分析をメインにした、そして、補足として、4 時間足分析に限定した簡単な分析・解説を掲載します。

日足のスーパーボリンジャーは、主に、デイトレード・スイングトレードの大局観の把握や、ポジショントレードの売買判断に用います。分析は、全て、先週末 4 月 26 日終値時点での判断です。また、スパンモデルに関しては、注目すべきポイントだけを補足として付け加えています。尚、内容は、私の有料情報サービスからの一部抜粋です。

★★マーフィー流 FX「実践トレードコーチング専用」ライン@を始めました。

以下より登録できます。

<https://www.span-model.com/line/>

このラインは、基本的には、有料会員様向けとなっていますが、ラインの内容は、リアルタイムに発信しているため、たとえ、会員の方でなくても、今、どの通貨ペアがホットな動きとなっているのか、注目のタイミングであるかを知ることが出来ます。ぜひ、有効活用されてください。

尚、有料会員様になるためのページは以下をご参考にしてください。

<https://www.eagle-fly.com/mur/>

■ドル円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観＝レンジ相場

○遅行スパン＝陽転しており、基調としては、買い優勢

○トレンド判断と戦略＝目先、+1 のラインと-1 のラインの間をコアとするレンジ相場と判断。バンド幅が収束傾向となっており、相場変動率が下がっていることが見てとれる。つまり、上値重く、下値も固い展開が想定される。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの順行パターンの買いサインが点灯中。尚、買いシグナル点灯時の猶予期間中の高値水準である 111.10 円近辺がサポート。

一方、赤色スパンの逆行パターンの売りサインも点灯中。尚、赤色スパン陰転時の猶予期間中の高値水準である 112.20 円近辺がレジスタンス。

<<4 時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

終値が-1 のラインの下方を推移するかぎり、本格下落トレンドと判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナルと赤色スパンの逆行パターンの買いサインが点灯中。尚、売りシグナル点灯、そして、赤色スパン陰転時の猶予期間中の安値水準である 111.40 円近辺がサポート。

■ユーロドル

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観＝本格下落トレンド

○遅行スパン＝陰転しており、売り優勢

○トレンド判断と戦略＝終値が-1 のラインの下方を推移するかぎり、本格下落トレンドと判断。引き続き、遅行スパンの「同期性」に注目。尚、終値が-1 のラインの上方で引けると、レンジ相場に戻る可能性が高まる。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

赤色スパン、および、売りシグナルの順行パターンの売りサインが点灯中。尚、赤色スパン陰転時、および、売りシグナル点灯時の猶予期間中の安値水準である 1.1235 近辺がレジスタンス。

<<4 時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

終値が-1のラインの上方で引けて以降、調整の反騰局面と判断。尚、終値がセンターラインの下方を推移するかぎり、緩やかな下落トレンドとも読む。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナル、および、赤色スパンの順行パターンの売りサインが点灯中。

■ユーロ円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=レンジ相場

○遅行スパン=ローソク足に絡み、レンジ相場を示唆

○トレンド判断と戦略=目先、センターラインと-2のラインの間をコアとするレンジ相場と判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナルの逆行パターンの買いサインが点灯中。尚、売りシグナル点灯時の猶予期間中の安値水準である 123.60 円近辺がサポート。

<<4 時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

終値が-1のラインの上方で引けて以降、調整の反騰局面と判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナルの順行パターンの売りサインが点灯中。

また、赤色スパンの順行パターンの売りサインも点灯中。

■豪ドル円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=レンジ相場

○遅行スパン=ローソク足に絡み、レンジ相場を示唆

○トレンド判断と戦略=調整反落局面の最終ターゲットであり、レンジ相場の下値目処である-2のラインに到達した後反発。目先、センターラインと-2のラインの間をコアとするレンジ相場と判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナル、および、赤色スパンの逆行パターンの売りサインが点灯中。もっとも、逆行パターンの売りサイン点灯時の最終ターゲットである-2のラインに到達済み。

<<4 時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

終値が-1ラインの上方で引けて以降、調整の反騰局面と判断。尚、終値がセンターラインの下方を推移するかぎり、緩やかな下落トレンドとも読む。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナルの順行パターンの売りサインが点灯中。

一方、赤色スパンの逆行パターンの買いサインが再点灯。

■ポンド円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=レンジ相場

○遅行スパン=ローソク足に絡み、レンジ相場を示唆。

○トレンド判断と戦略=目先、-1ラインと-2ラインの間をコアとするレンジ相場と判断。尚、特に、遅行スパンの「同期性」に注目したい場面。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの逆行パターンの売りサインが点灯。もっとも、逆行パターンの売りサイン点灯時の最終ターゲットである-2ラインには到達済み。

<<4時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

終値がー1のラインの上方で引けており、調整の反落局面にあると判断。尚、終値がセンターラインの下方を推移するかぎり、緩やかな下落トレンドとも読む。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナル、および、赤色スパンの順行パターンの売りサインが点灯中。

■マーフィー流 FX「実践トレードコーチング専用」ライン@
以下より登録できます。

<https://www.span-model.com/line/>

■「マーフィー無料FX講座」のお知らせ

<https://www.span-model.com/ji/>

短期間でエッセンスを学べる無料コースとなっておりますので、ぜひお試しください。

■「無料メルマガ」のお知らせ

<https://www.span-model.com/mailmaga.html>

相場と友達になる手法を無料レポートで公開中です。

以上です。